



## おめでとうございます

## 障害者自立更生等厚生労働大臣表彰を受彰

釜石視覚障害者福祉協会会長を長年にわたり務められている中村亮<sup>りょう</sup>さんが厚生労働大臣表彰を受け、1月20日、市長室で表彰状の伝達が行われました。

表彰状を受け取った中村さんは「これからも視覚障がい者全体の福祉の向上のために、少しずつでも活動していきたい」と意気込みました。



1月14日 『第15回 鉄の検定』表彰式

## アイアンマスター、誕生！

12月1日の鉄の記念日に合わせて毎年行う「鉄の検定」。鉄の歴史や釜石の偉人、文化遺産などの知識が試されるこの検定に昨年12月に挑戦した122人のうち、小学生の部3人、中学生の部25人、一般の部5人の計33人が2級以上に認定され、表彰を受けました。

100点満点で史上初となる2度目のアイアンマスターの認定を受けた川端海<sup>かいせい</sup>君（釜石中3年）は「持っている知識でどこまでいけるか知りたい、学び続ける」とさらなる学びに向けた意欲を示してくれました。

今回は中学生の級認定者数が過去最多となり、6人が1級認定を受けるなど、鉄の学習への意欲の高さがうかがえました。



1月19日 新春特別講演会【釜石市民ホール TETTO】

## 飛躍する1年に

釜石応援ふるさと大使であるエスピー食品(株)代表取締役会長の小形博行<sup>ひろゆき</sup>さんを講師に迎え、特別講演会が開催されました。この講演会は、新年交賀会の代替イベントとして開催されたものです。小形会長には震災からこれまで、岩手缶詰(株)が製造する「サヴァ缶」とのコラボ商品の開発や平成23年の第2回釜石仙人峠マラソンへの瀬古利彦さんの派遣など、多くの支援をいただいています。

会では、講演の他、同社の賞品が当たる抽選会や地元経営者らとの名刺交換会なども行われ、一年の始まりに弾みをつけました。



スパイスの効果や健康への影響を語る小形会長



釜石高校音楽部によるオープニングアトラクション



新型コロナウイルスの収束を願う鏡開き

1月25日 認知症サポーター・ステップアップ講座

2月7日 認知症サポーター「チームオレンジ・こさのジュニア」結成式

## 支えあいの心でみんな笑顔の小佐野地域に

小佐野小5年の児童が認知症サポーター「チームオレンジ・こさのジュニア」を結成しました。小佐野地区では、昨年12月に地域住民などで組織する「チームオレンジ・こさの」が結成され「～ジュニア」は登下校や普段の生活の中で、気になる人を見かけた時に声掛けや、学校、交番・行政へ報告する活動を行います。

結成に先立ち1月25日、劇で認知症の特徴や接し方を学んだ児童らは「困っている人がいたら声をかけてあげたい」「今日学んだことを生かせるように頑張りたい」と話し、助け合うことの大切さを確認しました。

